



平成27年3月17日

各 位

会社名 関西電力株式会社
代表者名 取締役社長 八木 誠
(コード：9503 東証第一部)
問合せ先 経理部長 松田 善和
T E L 06-6441-8821

美浜発電所1、2号機の廃炉決定にかかる福井県への報告について

当社は本日、美浜発電所1、2号機の廃炉について決定し、福井県へご報告いたしました。

美浜発電所1、2号機については、これまで、新規規制基準への適合のために必要な各種対策の具体的な方法について検討を行ってまいりました。その結果、供給力確保の観点、各種安全対策工事の技術的成立性、工事費用、運転可能期間、3月13日に導入された廃炉を円滑に進めるための会計関連制度などを総合的に勘案し、廃炉にすることを本日、決定しました。

当社は今後、美浜発電所1、2号機の廃炉に伴う各種手続き※を行い、廃止措置を安全最優先に進めてまいります。

一方で、再稼働を目指している原子力プラントにつきましては、引き続き、安全性・信頼性の向上に努め、今後も立地地域をはじめ、社会の皆さまのご理解を賜りながら、1日も早い再稼働に全力で取り組んでまいります。

※廃炉に伴う各種手続き

1. 電気事業法に基づく電気工作物変更届出
2. 電気事業会計規則に基づく原子力廃止関連仮勘定承認申請
3. 原子炉等規制法に基づく廃止措置計画認可申請 等

当社は本日、上記の会計関連制度にかかる申請（原子力廃止関連仮勘定承認申請）を経済産業大臣に行う予定です。当該申請により、エネルギー政策の変更、安全規制の変更等に伴い原子炉を廃止する場合は、資産の残存簿価、核燃料の解体費用等、廃炉決定時に一括して費用計上する必要があるものについて、資産計上した上で、一定期間をかけて償却・費用化できることとなるため、廃炉決定に伴う業績への影響は軽微であります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想(平成27年1月30日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成27年3月期)	百万円 3,440,000	百万円 △100,000	百万円 △135,000	百万円 △161,000
前期連結実績 (平成26年3月期)	百万円 3,327,484	百万円 △71,711	百万円 △111,326	百万円 △97,408

(添付資料)

- ・美浜発電所1、2号機の廃炉決定にかかる福井県への報告内容
- ・美浜発電所1、2号機の概要

美浜発電所 1、2号機の廃炉決定にかかる福井県への報告内容

1. 美浜発電所 1、2号機の廃炉

○美浜発電所 1、2号機については、新規制基準への適合のために必要な各種対策の具体的な方法について検討を行った結果、供給力確保の観点、各種安全対策工事の技術的成立性、工事費用、運転可能期間、3月13日に導入された廃炉を円滑に進めるための会計関連制度などを総合的に勘案し、廃炉にすることを本日決定。

2. 廃炉に伴う地域経済への影響

○廃炉の工事を進めるに当たっては、積極的に地元企業を活用することとし、これまでと同等以上の地元発注および地元雇用を確保。

○美浜発電所 1、2号機を加圧水型原子炉の廃止措置研究のパイオニアとして活用することとし、地元企業や大学、若狭湾エネルギー研究センターとも十分連携を図りながら廃炉研究を進める。

3. 使用済燃料の中間貯蔵施設の福井県外立地に向けた取組み

○従来からの取組みに加え、電気事業者間の共同・連携による事業推進等、様々な可能性を検討し、福井県外への使用済燃料の搬出に向けた具体的な目標時期を早期に示せるよう、最大限努力。

○昨年12月に国の原子力小委員会の中間整理において「国も積極的に関与して、具体的な取組みを進める」との考え方が示されたところであり、事業が早期に具体化できるよう、他の事業者とも連携して国に要請していく。

4. 廃止措置に伴う放射性廃棄物の処理

○現在、国により進められている比較的放射能濃度が高い廃棄物埋設に関する規制基準の制定に向け積極的に協力するとともに、電気事業者間で連携し、制度の早期整備や処分地の確保等に関する国の関与、支援を引続き要請。

以上

美浜発電所 1、2号機の概要

[美浜発電所の概要]

設置者	関西電力株式会社		
設置場所	福井県三方郡美浜町丹生		
発電所敷地面積(全体)	約 59 万㎡		
	美浜発電所 1号機	美浜発電所 2号機	美浜発電所 3号機
炉 型	加圧水型軽水炉		
定格出力	34 万 kW	50 万 kW	82.6 万 kW
営業運転開始	S45. 11. 28	S47. 7. 25	S51. 12. 1
燃料集合体装荷体数	121 体	121 体	157 体
蒸気発生器数	2 基	2 基	3 基
主契約者	ウェスティングハウス社 三菱原子力工業 (当時)	三菱原子力工業 (当時)	三菱商事



↑国内初の商業用加圧水型軽水炉の原子力発電所。
出力1万kWの「原子の灯」を大阪万博会場に試送電<(S45)1970年8月8日>

[美浜発電所 1、2号機の発電実績]

	美浜発電所 1号機	美浜発電所 2号機
発電電力量	638.01 億 kWh (一般家庭約1,800万世帯/年 相当)	1,075.29 億 kWh (一般家庭約3,000万世帯/年 相当)
発電日数	8,229 日	9,240 日
	第25回定期検査中 (H22. 11. 24~)	第27回定期検査中 (H23. 12. 18~)

[経緯（美浜発電所 1号機）]

年月日	内 容
S41. 6. 13	原子炉設置許可申請
S41. 12. 1	原子炉設置許可
S42. 1. 18	工事着手
S42. 8. 21	第 1 回工事計画認可
S45. 7. 29	初臨界
S45. 8. 5	初送電
S45. 11. 28	営業運転開始
H14. 11. 27	定格熱出力一定運転を開始
H21. 11. 5	40 年目の高経年化技術評価に基づく長期保守管理方針に係る保安規定変更認可を国に申請
H22. 6. 28	保安規定の変更認可 (福井県および美浜町に対し今後の運転方針を報告)
H22. 11. 8	福井県、美浜町より、美浜 1 号機の 40 年を超える運転継続を了承

<主なトラブル>

S47. 6、S49. 7、S57. 3、 S57. 7、H4. 7、H6. 2	蒸気発生器伝熱管漏えいによる原子炉手動停止（6 回）
S51. 12	燃料棒折損事象

<主な工事>

第 14 回定期検査（H 6. 7 ～ H 8. 1）	蒸気発生器取替工事
第 18 回定期検査（H13. 5 ～ H13. 8）	原子炉容器上部蓋取替工事

[経緯（美浜発電所2号機）]

年月日	内 容
S42. 11. 28	原子炉設置変更許可申請
S43. 5. 10	原子炉設置変更許可
S43. 12. 19	第1回工事計画認可
S47. 4. 10	初臨界
S47. 4. 21	初送電
S47. 7. 25	営業運転開始
H14. 7. 23	定格熱出力一定運転を開始
H23. 7. 22	40年目の高経年化技術評価に基づく長期保守管理方針に係る保安規定変更認可を国に申請
H24. 7. 19	保安規定の変更認可

<主なトラブル>

S50. 1、S54. 10、S58. 2、 H3. 2	蒸気発生器伝熱管漏えいによる原子炉手動停止 (4回) (H3. 2のみ ECCS 装置作動)
---------------------------------	---

<主な工事>

第14回定期検査 (H 3. 4 ~ H 6. 8)	蒸気発生器取替工事
第18回定期検査 (H11. 9 ~ H11. 12)	原子炉容器上部蓋取替工事

以 上